

山手公園 斜面地の樹木管理について

山手公園西側（桜道側）斜面地の樹木が大きくなり、さまざまな課題が生じています。

安全・安心を図るため、樹木管理作業を行います。

現在の斜面地の様子と課題

○遊具の広場が暗い印象です
遊具の広場が樹木に覆われ、日中でも暗い印象です。こわい
と感じている方々もいらっし
やいます。

○木が大きくなりすぎています
樹木が大きくなり、道路へ大枝が落下する
おそれがあります。また、台風時等近隣のお宅
を損傷するおそれもあります。

○石積の一部が崩れて
います
樹木の根によりブラ
フ積みの一部が崩壊し
ています。

○林床が暗く、草が生えていません
高木が覆い重なっているため、日照不足に
より林床が裸地化し、保水力が低下していま
す。
また、表面を流れる雨水により、土が流れて
いる所もあります。

樹木管理を行います

- ・強剪定（樹木を小さくするために枝葉を切るこ
と。）
- ・伐採（樹木を根元から切ること。）4本（ブラフ積
みに影響する箇所のみ）

管理後の斜面地の様子

○遊具の広場が明るくな
ります。
明るくなることで安心
して遊べるようになります。

○剪定により樹木が小さくなります
樹木の枝葉を剪定することにより、
事故を未然に防ぎ安全性が高まりま
す。

○石積が保全されます。
石積みを損ねている樹
木を伐採し、ブラフ積み
を保全します。

○林床が明るくなり、花の咲く景観が楽
しめます
日が入ることによって草が生えることによ
り環境が改善されます。
斜面地に春に花の咲く低木を植栽し、
色彩のある景観を楽しめます。